

緑と水と木の祭典「第28回山形県林業まつり」に参加しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林整備センター 山形水源林整備事務所

山形水源林整備事務所は、平成30年10月13日(土)～14日(日)に山形県総合運動公園(天童市)で開催された「第28回山形県林業まつり」に参加しました。

このまつりは、山形県内の森林・林業・木材産業関係者が一堂に会し、森林や林業さらには環境に対する県民の理解を深めるとともに、木材や林産物等の利用の推進、また美しく健全なやまがたの森林づくりを推進するとともに地域林業・木材産業の振興を目的として、毎年この時期に開催されます。当事務所では、水源林の重要性に対する理解を深めていただく絶好の機会として、このまつりに積極的に参加しています。

今年は、天候にも恵まれ、2日間で約3万6千人(実行委員会発表)の来場者があり、当事務所では、水源林造成事業の概要を紹介したパネル展示や水源林造成事業地の写真展示、リーフレット配布による事業のPRのほか、恒例の木偏^{へん}の漢字当てクイズや、松かさ工作コーナーを設けました。松かさ工作を楽しみにしているリピーターの方も増えているようで、多くの方に楽しんでいただきました。

山形水源林整備事務所は、今後も地域のイベントに積極的に参加し、森林整備センターの事業について多くの皆様に理解を深めていただけるよう、取り組んで参ります。



森林整備センターのブースの様子



木偏の漢字当てクイズ



松かさ工作コーナー